サラエボの花（2006）

GRBAVICA
GRBAVICA: THE LAND OF MY DREAMS

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 ボスニア・ヘルツェゴヴィナ／オーストリア／ドイツ／クロアチア
色彩 Color
時間 95分
初公開日 2007/12/01
公開情報 アルバトロス・フィルム＝ツイン
映倫 PG-12

【解説】

第二次世界大戦後のヨーロッパで最悪の紛争となったボスニア・ヘルツェゴヴィナの内戦によってもたらされた深い爪痕に苦しむ母娘の再生と希望の物語を描く衝撃と感動のヒューマン・ドラマ。主演は「アンダーグラウンド」のミリャナ・カラノヴィッチと新人ルナ・ミヨヴィッチ。監督は、地元サラエボ出身で、これがデビューとなる弱冠32歳の女性監督、ヤスミラ・ジュバニッチ。2006年のベルリン国際映画祭では、グランプリの金熊賞、エキュメニカル賞、平和映画賞を受賞した。

ボスニア・ヘルツェゴヴィナの首都サラエボのグルバヴィッツァ地区。女性たちの集団セラピーに通いながら12歳の娘サラと２人で暮らしているシングルマザーのエスマ。生活は苦しく、子どもがいることを隠してナイトクラブで深夜まで働く日々。一方、父親がシャヒード（殉教者）であることを誇りに思っている活発な少女サラは、サッカー中のケンカがきっかけとなり、同じシャヒードの遺児、サミルと友情を深めていく。そんな中、サミルから父の最期を訊かれ、何も答えられなかったサラは、父のことを話そうとしないエスマに、次第に不満を募らせていくのだったが…。

【クレジット】

監督	ヤスミラ・ジュバニッチ	Jasmila Zbanic	
製作	バーバラ・アルバート	Barbara Albert	
	ダミル・イブラヒモヴィッチ	Damir Ibrahimovich	
	ブルノ・ワグナー	Bruno Wagner	
脚本	ヤスミラ・ジュバニッチ	Jasmila Zbanic	
撮影	クリスティーン・Ａ・メイヤー	Christine A. Maier	
出演	ミリャナ・カラノヴィッチ	Mirjana Karanovic	エスマ
	ルナ・ミヨヴィッチ	Luna Mijovic	サラ
	レオン・ルチェフ	Leon Lucev	ペルダ
	ケナン・チャティチ	Kenan Catic	サミル

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.